**第144回通常宗議会速報**

令和５年度　曹洞宗一般会計歳入歳出決算

**歳入決算額 48億9052万5595円**

**歳出決算額 44億7938万5696円**

（内訳）

　経常部歳出決算額 43億5675万7603円

　臨時部歳出決算額 　1億2262万8093円

**歳入歳出決算差引残額 　4億1113万9899円**

（令和6年度準備資金に編入）

**議会概要**

　令和６年６月２４日から６月２８日まで会期５日間として第144回通常宗議会が招集され令和６年度一般会計歳入歳出補正予算案、曹洞宗規程中一部変更案、令和５年度一般会計・準備資金・特別会計の歳入歳出決算・宗教法人「曹洞宗」財産目録、承認を求める件１５件が上程され慎重審議がなされました。

招集初日、定足数６９名にて開会。服部宗務総長の演説では、能登半島地震曹洞宗義援金配分、東京グランドホテル運営、檀信徒会館事業、僧籍登録申請書の様式変更の現況、私学改正法に伴う宗門関係学校の寄付行為変更、祖院の現況、運営企画室の取り組み状況、梅花流指導者養成方法の検討状況、世界曹洞禅交流会、祈りの集いの実施、基礎テキスト人権の説明、中陰表・年回表のネット掲載、旅費規程変更、災害見舞金の制度変更の取り組み状況の報告がなされました。

初日は宗議会成立に関する集会、開会式、常任委員選挙、宗務総長演説、続いて曹洞宗育英会規程廃止、令和６年度一般会計・災害対策特別会計・図書印刷物等刊行特別会計補正予算案、曹洞宗規程の一部変更案７本、令和５年度一般会計歳入歳出決算、宗務監査報告の後散会。散会後は上程議案に関する議案研究が行われました。

第２日目は有道会・總和会を代表しての「総括質問」が行われ、その後上程された案件はそれぞれ常任委員会並びに特別委員会に付託され、すべての議案が審議に入りました。また２日目より「通告による一般質問」１６本が行われ、「文書質問」２本も提出されました。各委員会に付託された上程案についてはそれぞれ慎重審議され、４日目の午後より各委員会の委員長報告を受けて本会議場で可決決定し、第144回通常宗議会は６月２８日に閉会致しました。

**一般会計 歳出臨時部 決算額 1億2262万8093円（内訳）**

１款‐管長就任式　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　1,051,040円　　２款‐大本山總持寺開山太祖瑩山紹瑾禅師７００回大遠忌予修法要費　　33,959,740円　　３款‐北アメリカ国際布教１００周年記念行事補助費　　　　　　　　　　8,026,807円　４款‐南アメリカ国際布教１２０周年記念行事補助費　　　　　　　　　　2,500,000円　５款‐全国曹洞宗青年会創立５０周年記念事業補助費　　　　　　　　　　6,000,000円　６款‐SDGs推進事業費 　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　1,090,506円　７款‐大本山總持寺開山太祖瑩山紹瑾禅師７００回大遠忌香資　　　　　　　70,000,000円

**その他　令和５年度決算額（抜粋）**

〇準備資金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　41億9341万0513円　〇不動産（建物）償却引当積立金及び不動産取得運用基金　　　　　29億1940万2509円　〇特別積立金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　33億8000万円　　　　〇檀信徒会館特別会計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　15億3376万8405円

**宗務総長演説より(抜粋)**

**〇能登半島地震災害寺院への義援金について**

・「曹洞宗義援金」に６月２０日までに寄せられた総額は約１億6350万円である。

・大本山總持寺祖院へ５千万円支出、全損寺院対策としてプレハブを設置予定である。

・追加支援金確保の為、瑩山禅師700回忌大遠忌法定聚会を縮小。

減額分旅費１４５０万円を支援金として支出をする。

**〇東京グランドホテルについて**

**・**向こう10年を目途に、建て替え工事に着工するまでホテル事業を３社と交渉中であり

交渉条件として４点を上げてる**。**

１.現在のホテル勤務職員の継続雇用

２.宗務庁事務所及び研修道場は賃貸契約の対象物件としない

３.東京グランドホテルの名称の継続

４.ランニングコストを床面積に応じて按分し、負担をしてもらう

**〇檀信徒会館について**

**・**5年振りの黒字決算　純利益37,198,381円

〇**令和７年度梅花流全国奉詠大会について**

・戦後８０年と言う節目に沖縄開催は意義深く、良い機縁である。

また開催予定５月１５日は「本土復帰の日」であり、仏徳讃嘆のお唱えと共に平和を祈

る大会であるので、多くの参加を期待する。

**〇災害見舞金制度変更について（協議中）**

・近年災害が多発しており、一般会計から補填している現状に伴い、総務審議会に諮問を

した。審議会でのご意見を頂戴し、しかるべき時期に宗議会に提案したい。

**宗制の主な変更**

〇曹洞宗宗務所規程中一部変更

・宗務所長及び実務担当者会議にオンライン参加を可能にするため。

〇曹洞宗総合研究センター規程中一部変更

・宗学研究部門に所属する「準研究員」を置くため、号の細分を新設。

〇曹洞宗布教師養成所規程中一部変更

・他の養成所と同様に「副所長」は所管部長を充てるため、字句を整理。

〇曹洞宗役職員旅費規程中一部変更

・近年の物価上昇の影響を受け、ホテルの宿泊料の高騰・国家公務員の旅費制度の改正に

より実費支給が強く、旅費の歳出を抑え、経費のスリム化を実現するため。

**※詳しくは曹洞宗報・各会報をご参照ください。**